

現状 H30

高度急性期

急性期

回復期

慢性期
療養病床

外来受診
在宅医療

居宅サービス

介護施設

資料3

介護保険事業計画

第7期 (H30)

第8期 (H33)

第9期 (H36)

第8次 (H37)

施設	高度急性期	急性期	回復期	慢性期 療養病床
済生会滋賀県病院	208	179		
滋賀県立総合病院	124	319	92	
草津総合病院	22	349	149	199
済生会守山市民病院		111		88
野洲病院		158	41	
近江草津徳洲会病院		155		44
南草津病院			77	60
小児保健医療センター	100			
びわこ学園草津				122
びわこ学園野洲				143
南草津野村病院		38		
精神医療センター		精神病床	123	
湖南病院		精神病床	116	

H30

在宅医療	介護施設
約10人/日	約28人/日

H32

在宅医療	介護施設
約28人/日	約84人/日

病床の機能分化・連携に伴い生じる新たな需要

高齢化の影響による自然増

将来 H37 (2025年)

高度急性期

急性期

回復期

慢性期
療養病床

外来受診

在宅サービス

在宅医療

介護施設

施設	高度急性期	急性期	回復期	慢性期 療養病床
済生会滋賀県病院	208	179		
滋賀県立総合病院	124	319	92	
草津総合病院	22	349	149	99 → 100 (介護保険施設等へ移行予定)
済生会守山市民病院		56	95	48
野洲病院		100	99	
近江草津徳洲会病院		155		44
南草津病院			77	60
小児保健医療センター	100			
びわこ学園草津				122
びわこ学園野洲				143
南草津野村病院		38		
精神医療センター		精神病床	123	
湖南病院		精神病床	116	

在宅医療	介護施設
約75人/日	約223人/日

※平成30年6月時点での報告。なお、将来の病床数については、2025年プランの数値および平成30年6月時点での報告。

○病床の機能分化・連携に伴い生じる新たな需要については、厚生労働省「2025年の介護施設・在宅医療等の追加的需要的機械的試算（患者住所地ベース）」および平成29年8月10日付医政地発0810第1号「第7次医療計画及び第7期介護保険事業（支援）計画における整備目標及びサービスの量の見込みに係る整合性の確保について」に基づく滋賀県医療福祉推進課の推計